

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2006-19931 (P2006-19931A)

【公開日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報 2006-003

【出願番号】特願 2004-194289 (P2004-194289)

【国際特許分類】

**H 0 4 N 1/387 (2006.01)**

**B 4 1 J 21/00 (2006.01)**

**G 0 3 G 21/00 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

**G 0 6 T 3/00 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/36 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 1/387

B 4 1 J 21/00 Z

G 0 3 G 21/00 3 7 8

G 0 6 F 3/12 E

G 0 6 T 3/00 1 0 0

G 0 3 G 21/00 3 8 2

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 5 日 (2006.12.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷の向きが横の場合に、印刷の向きが縦の場合に対して時計回りに 90 度回転して用紙に配置して印刷データを生成するプリンタドライバを備える画像処理装置であって、

印刷データに対するとじ代の位置および幅の入力を受け付ける受信手段と、

前記受信手段により受け付けたとじ代の位置および幅から印刷可能領域を算出する領域算出手段と、

とじ代なしにおける印刷可能領域と前記領域算出手段により算出したとじ代ありにおける印刷可能領域から、とじ代ありにおける前記印刷データの縮小率を算出する縮小率算出手段と、

1 つの印刷ジョブ中に印刷の向きが縦・横混在したデータの場合に予め指定されたページにおけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置とするとじ位置設定手段と、

発行される描画命令に含まれる座標情報を変更する座標情報変更手段と、

前記座標変換した描画命令に基づいて描画処理を行う描画手段と、

を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記受信手段が受け付ける前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が左となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を上とするページとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記受信手段が受け付ける前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が右となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を下とするページとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記受信手段が受け付ける前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が上となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を左とするページとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記受信手段が受け付ける前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が下となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を右とするページとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記とじ位置設定手段は、1 ページ目におけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置とすることを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

印刷の向きが横の場合に、印刷の向きが縦の場合に対して時計回りに 90 度回転して用紙に配置して印刷データを生成する画像処理方法であって、

印刷データに対するとじ代の位置および幅の入力を受け付ける受信工程と、

前記受信工程により受け付けたとじ代の位置および幅から印刷可能領域を算出する領域算出工程と、

とじ代なしにおける印刷可能領域と前記領域算出工程により算出したとじ代ありにおける印刷可能領域から、とじ代ありにおける縮小率を算出する縮小率算出工程と、

1 つの印刷ジョブ中に印刷の向きが縦・横混在したデータの場合は予め指定されたページにおけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置とするとじ位置設定工程と、

発行される描画命令に含まれる座標情報を変更する座標情報変更工程と、

前記座標変更された描画命令に基づいて描画処理を行う描画工程と、

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 8】

前記受信工程で受け付けられる前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が左となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を上とするページとを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理方法。

【請求項 9】

前記受信工程で受け付けられる前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が右となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を下とするページとを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理方法。

【請求項 10】

前記受信工程で受け付けられる前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が上となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を左とするページとを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理方法。

【請求項 11】

前記受信工程で受け付けられる前記印刷データは、印刷の向きが縦かつとじ代の位置が下となるページと印刷の向きを横に設定した場合にとじ代の位置を右とするページとを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の画像処理方法。

【請求項 12】

前記とじ位置設定工程では、1 ページ目におけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置と設定されることを特徴とする請求項 7 乃至 11 の何れか 1 項に記載の画像処理方法。

【請求項 13】

請求項 7 乃至 12 の何れか 1 項に記載の画像処理方法をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 14】

請求項 1 3 に記載のコンピュータプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

以上の課題を解決するために、本発明による画像処理装置は、印刷の向きが横の場合に、印刷の向きが縦の場合に対して時計回りに 90 度回転して用紙に配置する画像処理装置であって、印刷データに対するとじ代の位置および幅の入力を受け付ける受信手段と、前記受信手段により受け付けたとじ代の位置および幅から印刷可能領域を算出する領域算出手段と、とじ代なしにおける印刷可能領域と前記領域算出手段により算出したとじ代ありにおける印刷可能領域から、とじ代ありにおける前記印刷データの縮小率を算出する縮小率算出手段と、1つの印刷ジョブ中に印刷の向きが縦・横混在したデータの場合に予め指定されたページにおけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置とするとじ位置設定手段と、発行される描画命令に含まれる座標情報を変更する座標情報変更手段と、前記座標変換した描画命令に基づいて描画処理を行う描画手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、本発明による画像処理方法は、印刷の向きが横の場合に、印刷の向きが縦の場合に対して時計回りに 90 度回転して用紙に配置する画像処理方法であって、印刷データに対するとじ代の位置および幅の入力を受け付ける受信工程と、前記受信工程により受け付けたとじ代の位置および幅から印刷可能領域を算出する領域算出工程と、とじ代なしにおける印刷可能領域と前記領域算出工程により算出したとじ代ありにおける印刷可能領域から、とじ代ありにおける縮小率を算出する縮小率算出工程と、1つの印刷ジョブ中に印刷の向きが縦・横混在したデータの場合は予め指定されたのページにおけるとじ位置を印刷ジョブ全体のとじ位置とするとじ位置設定工程と、発行される描画命令に含まれる座標情報を変更する座標情報変更工程と、前記座標変更された描画命令に基づいて描画処理を行う描画工程と、を有することを特徴とする。